

今年も開講します!!



国分寺市

おとなの宇宙の学校®

「日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市」がお届けする「おとなの宇宙の学校」
宇宙と科学の魅力にふれる3回シリーズ!

第1回
令和8年
1月24日

「はやぶさ2が地球を守る技術へ繋がる!? 地球防衛のはなし」

講師：津田 雄一さん

JAXA宇宙科学研究所 副所長・教授

元はやぶさ2プロジェクトマネージャ



第2回
令和8年
2月7日



施設見学

三菱みなとみらい技術館(横浜市)

第3回
令和8年
2月21日

「金星探査機「あかつき」の冒険 ～あきらめない心～」

講師：小山 孝一郎さん

九州大学 国際宇宙惑星環境研究センター シニア研究員

宇宙天気協会 理事



会場：第1回/第3回は国分寺市ひかりプラザ 第2回は三菱みなとみらい技術館

時間：各回 10:00~12:00 (予定)

対象：18歳以上（高校生不可） 定員：30名（先着順） 参加費：全3回 3,000円

※第1回、第3回は講演および質疑応答に加え、子どもたちと楽しむための教材もご紹介します。

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

申込方法：申込フォーム（二次元コード）から>>>

URL: <https://www.ku-ma.or.jp/form/otona/otonaform.php>

申込者以外は受講できません。

定員に達するとお申込みできなくなりますが、キャンセル待ちをご希望の方は

社会教育課 (shakaikyouiku@city.kokubunji.tokyo.jp) まで

申込期間：令和7年12月16日（火）午前10時～

お問合せ：国分寺市教育委員会 社会教育課

〒185-8501 国分寺市泉町2丁目2-18 ☎042-312-8654

e-mail: shakaikyouiku@city.kokubunji.tokyo.jp

主催：国分寺市教育委員会 協力：認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会(KU-MA)



申込フォーム



◆講師プロフィール

津田 雄一 さん

JAXA宇宙科学研究所 副所長・教授
元はやぶさ2プロジェクトマネージャ

専門は太陽系探査、宇宙航行力学。2003年、JAXA宇宙科学研究所に着任。
2008-2009年、ミシガン大学およびコロラド大学ボルダー校客員研究員。
いまや世界中で作られている10cmサイズの超小型衛星「キューブサット」を
世界で初めて実現、はやぶさなどを打ち上げた「M-Vロケット」の開発、
小惑星探査機「はやぶさ」の運用などに従事。
またソーラーセイル宇宙船「イカロス」のサブチームリーダーとして、
世界初のソーラーセイル技術の実現へと導いた。
小惑星探査機「はやぶさ2」ミッションではプロジェクトマネージャとして
小惑星のサンプル採取と地球帰還を成功させた。

近著に「はやぶさ2 最強ミッションの真実」(NHK出版)、「はやぶさ2の宇宙大航海記」(宝島社)、
「はやぶさ2のプロジェクトマネジャーはなぜ「無駄」を大切にしたのか?」(朝日新聞出版)



小山 孝一郎 さん

九州大学 国際宇宙惑星環境研究センター シニア研究員
宇宙天気協会 理事

宇宙科学研究所 日本（鹿児島、昭和基地）での約60機に測定器搭載、インド、
米国、ブラジル、西ドイツとのロケット共同観測。韓国、ロシア、ブラジル衛
星に測定器搭載。日本の5機の地球周回衛星に測定器搭載。1986年の国際ハレ
ー探査計画において日本最初の太陽周回衛星にて太陽風観測。

2007-2009 台湾国立中央大学客員教授

2009-2014 台湾国立成功大学客員教授

過去の教育活動

宇宙科学研究所主催“宇宙学校”校長、インド国連科学教育センターAdvisory Committee member、

アジア太平洋宇宙機関フォーラム宇宙教育WG共同議長、衛星設計コンテスト審査委員長、実行委員長

現在の研究課題 大きな地震の予兆現象の研究

研究履歴 約290篇の英論文

本など 日本語訳An introduction to ionosphere (S. Bauer), いくつか日本語本共著者

監修 D.Bilitzer et al., International Reference Ionosphere

Oyama and Chen, An introduction to space Instrument

並木 道義 さん

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会 会長
JAXA宇宙科学研究所 宇宙科学探査交流棟 解説員



東京大学附属宇宙航空研究所（現在のJAXA
宇宙科学研究所）に入所。その後、400機に
及ぶ科学観測気球実験を行う。
第34次、第44次、第45次南極観測隊夏隊員
として科学観測気球の飛翔を指揮。
2009年には「はやぶさ」回収チームの一員と
して回収探査班の取りまとめ、回収位置の特定
を行う。
本講座では、第1回と第3回に子どもたちと
楽しく学ぶ宇宙教育教材をご紹介します。

三菱みなとみらい技術館

2025年7月リニューアルオープン
実物のロケットのフェアリング（一部）やエンジン
などの見学、シアター視聴、ミニ講演（予定）

